

一学期終業式



奥間っ子

奥間小学校
第 16 号
校長 久高利美子

〈めぐる学校像〉

学びが楽しい学校

あいさついっぱい 花いっぱい
友だちいっぱい 読書いっぱい



七月二十日一学期終業式。奥間小児童九十名、元気に一学期を過ごすことができました。終業式では九名の児童がしっかりとあいさつしました。

(一年 みやぎりももた)

ぼくが一年になったのしかったことは、なつ虫です。きこせんせいとれんじゅうしたら、うかべるやうになりました。すいちゅうじゅんけんやけのびもできてうれしかったです。

(一年 さかいみゆ)

わたしがたのしかったことは、おやこふれあいきゅうしよくとこいさーつです。おとうさんとおまさんがきてくれて、なつ虫うれしかったです。たしなむひきぎんのけいさんもまきゅうになって、へんきょうがたのしかったです。

(一年 ほかまのり)

ぼくは、まじりにちゅうだんのみんなけんきんこうこうしています。すきなへんきょうはたいいくです。なつ虫は、まきゅうなつ虫です。

(二年 しまはらあゆむ)

わたしができるよくなったことは、おんどくです。ひらがなよんだり、かいたり、いっぱいれんじゅうしました。おおきなかぶでは、「うんとこま、なつ虫うんとこま」とみんなで、げきあそびをしたのしかったです。

おそうじゅきゅうしよくとつばんも、みんなでちからをあわせてじぶんたちでまきゅうになりました。おてつだいありがとうございます。

(二年 みやぎりももた)

ぼくは一年になったのしかったことは四つあります。一つ目はプールで先生からけのびのやり方をおしえてもらって、けのびやバタ足ができるようになったこと。一年生のごよりもうまくなったからうれしかったです。二つ目は一学期一回もきゅうしよくをのこさずたべたことです。三つ目はひっせんです。はじめてやって、大きい数でもけいさんとできてやりやすかったです。四つ目はマッパうんとです。うしろまわりやまえまわりやそくてんもまきゅうになってうれしかったです。夏休みにがんばりたいことは、算数のけいさんもまきゅうあたまではやくなけいさんになりたいです。

(三年 みやぎななみ)

わたしが一学期楽しかったことは、三つあります。一つ目はチョウの出前じゅきゅうです。そのわけは、りゅうきゅう大学からきてくださったさきだけし先生が虫のことを教えてくれました。かまぼこやくちへにマープル、ハムのまわりとかに虫を使うこと、人間は虫の命を食べて生きていることがわかりました。その日家に帰って、りゅうきゅう大学うじゅかんのことを話したら、

夏休みにいくことが決定したから楽しみです。三つ目はプチお楽しみ会です。そのわけは、司会が5人いて、その5人で黒板に絵をかいたら、アンパンマンとクモがいっしょになり、それがおかしくておもしろいしました。みんなにはれないようにカーテンをしめて、みんながきたらびゅくりしていました。三つ目は登校回です。はん長の杏太郎さんとふくはん長の歓大さんとえみかさんとわたしでクイズをしながら歩きました。一番むずかしかった問題は「ある日、どうしてハフとヤンバルクイナとヤンバルケナガネズミがいました。一びきだけはといてくれました。その動物はなんでしょう?」みなさんわかりますか。「答えはハフ。そのわけはハフはとくをもつて、とくだからとく。」といいました。一学期はとっても楽しかったから、二学期は一番長いからもっともっと楽しみたいです。

